

小中一貫だより



小中合同授業研究会

- (1)小学校と中学校の合同研究授業・研修会を通して、授業改善・授業力向上を図る。
- (2)義務教育9年間を見通した系統的な学習について共有する機会とする。

神原中学校では7月4日、神原小学校では9月26日に小中合同授業研究会を実施しました。今回は初めて中学3年の授業を行い、9年間の学びを見通した授業実践ができました。学級会では活発な話しあい活動が行われ「仲のいい中学生！」と参観した先生方が感心していました。神原小学校の4年生の「一つだけの花」は、国語の物語文にじっくりと読み込む姿が印象的でした。

3年1組 (数学)

3年2組 (特別活動)

3年3組 (道徳)



授業者 比嘉竜也先生

那覇市教育委員会 謝花蔵 指導主事



授業者 新里 美咲先生

那覇市教育委員会 菊地智裕 副参事



授業者 嶺井 政仁先生

那覇市教育委員会 又吉史晃 指導主事

4年1組 (神原小)

4年2組 (神原小)

授業研究会



授業者 森脇あゆみ先生

教科書をじっくり読み込みます。「お父さんの気持ちに寄り添って」自分の考えをノート一杯に書きます



授業者 安里若菜先生



みんなの考えを聞きあって、自分の考えを広げます。

指導助言 琉球大学 上江洲朝男先生

小中一貫アンケートより (6月実施中1・小6)

6月に行われました小中一貫教育に関する小学校6年生と中学校1年生のアンケートで「中学校生活は楽しいですか。」の問いに那覇市の平均は88%ですが、神原中学校区の中学1年生は96%が「楽しい！」と答えていました。また「勉強は好きですか。」の質問に、小学生の平均は47%ですが、中学生は64%に上がっています。

テストに向けて、「家で、自分で計画を立てて勉強していますか。」の問いも81%で、那覇市平均より12%も高い結果でした。中学生になって計画的に勉強することで、勉強が好きになったのかな？嬉しい結果のご報告でした。



☆生徒会の役員が神中登校日の記念に神原小学校へ缶バッチをお届けしました！